

仙台市議会議員（若林区）菊地崇良 市政活動報告

新しい
変わら
れども

THE EFFECTIVE

ジ・エフェクティブ



※ effective…効力のある、有効な、印象的な。【軍】実兵器、実兵力。



▲当選証書授与式。決意新たに…



▲第3回定例会において初の一般質問。いのちを守るために緊密の備えを優先して問う

ご挨拶



東日本大震災で被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

昨今の政治の在り方に疑問を感じて市政への参画を決意し、未曾有の大震災を経ながらも昨年8月に仙台市議会議員に当選させて頂いてから早くも5ヶ月が経ちました。

新人議員のため勉強しながらの日々ではありますが、選挙終了後、程なく行われた仙台市の復興計画に関する議会において、皆様からのお声とご期待を胸に刻みながら質問にも立たせて頂き、先輩・同僚議員、行政当局とともに目下、市政に取り組んでいるところでございます。

今回、初めての政務報告誌を皆様にお届けすることとなりました。これまでの議会活動のご報告を中心につくるだけわかりやすく掲載し、これから市政のあり方について皆様と共に考えられる一助となれば幸いと存じます。

震災復興の政務に忙殺される日々に追われ、直接のご報告ができていない方も多々おいでになります。ご無礼をお詫び致しますとともに、今後も市政充実の

ため一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

菊地 崇良

新入だから、は許されない。命を守る堅実の備えと、一日も早い生活再建。震災地帯の維持、食の確保。新エネルギーへの取り組み。そして、次代を担う子供たちの育成。未曾有の大災害を体験したいま、私たちの仙台市には待ったなしの課題が山積しています。

備えるために。



命を守ること、命をつなぐことは最優先に

気象庁は、震度5弱以上の余震や津波発生への注意を促しています。また東洋開発機構の発表によれば、今後太平洋沖M8クラスの余震の可能性も考えられます。

市は震災への認識をあたらしい、「その時」に備えねばなりません。

防災部としての準備のさせ上げ（6m）等の試験網と期待値は？
市議会議員との意見交換会に於いて、高須の日（3月1日）並びに震災復興・重建・復旧工事に大きな影響を生じさせないことを目標とした。

（2013年3月3日／第三回定期会一般質問）

各定期例会一般質問、各委員会での一般質問質疑等において、津波情報伝達システムの早急な設置と、警戒警報機能の構築、防災の必要性を訴えています。

（2013年3月3日／第三回定期会一般質問）

東日本大震災で想定を超える津波を防ぐ

仙台市東部の情報発信システム
抜粋
住民 市に早く必要な情報を
怖くて眠れぬ

（河北新報、平成24年1月22付より）

避難所運営など、あらかじめ市民自らが準備しなければならないことも、数多くあります。そぞろの情報の市民による周知徹底を、市へ切实に訴えています。

（2013年2月14日／第四回定期会一般質問）

今もし、同じことが起きたら…
「その時」のための備蓄、行動マニュアル、避難所運営など、あらかじめ市民自らが準備しなければならないことも、数多くあります。そぞろの情報の市民による周知徹底を、市へ切实に訴えています。

（河北新報、平成24年1月22付より）

避難所運営などの備蓄について、地元と学校職員にどこまで期待するのか？今後の市内でのPTA・民営企業等との連携は？
市側： 学校教育の中学生に「命を守る教習」の実施を要請。
市側： 地域の防災訓練に参加する、さらなる防災の充実をいたい。

（2013年2月14日／第四回定期会一般質問）

避難所運営の手引き（暫定版）は、この提案によって全市、全戸への配布が実現しています。

（23年12月2日／第三回定期会一般質問）

津波避難の手引き（暫定版）は、この提案によって全市、全戸への配布が実現しています。

▲被災農地のガーデンニア活動に参加。防護たたみに、津波の猛威と被災地区的被害に胸を痛めます。

（23年12月2日／第三回定期会一般質問）

【議会における質疑応答については、一部を抜粋して概要を記載しています】※細部については仙台市ホームページをご覧になれるほか、質疑要約集を菊地たかよしのホームページや事務所で準備致しております。

被災した現地の生の声を、行政へ

「被災者の本当の苦しみを理解していない」「発災後の行政の対応が適切でなかった」と被災地と仙台市との温度差が大きすぎる」といった声が、数多く聞かれます。現場を訪れてみないと分らないこと、気が付かないことがあります。震災の記憶が鮮明なうちに、市としても個人レベル・組織レベルの教訓を織り真摯に取組むべきと考えます。全国に仙台市の教訓を発信することは、今後必ず発生する首都直下・東海・東北地震等の被害範囲に直結します。遅延の苦しみにあえぐ人々の生活再建は、決して局地の心事ではありません。

菊地： 防災訓練対象者にはあらかじめ、最終的に離れた地区への適切な対応が求められます。市の対応は？

市側： それを他の地域の実績にじし、移転・現地再開の実績が得られるよう努力する。個人情報の保護についてガイドラインが策定されたものの、まだ解決

困難な個人情報を保護するための手当は検討するよう努める。

菊地： 被災地の不安と不満は多い。丁寧な説明と生活保護の判断材料となり得る情報を、具体的に把握するための手当は？

菊地： 災害復興の地域の固定化問題、市場の販売で対応できるところがあるが、私権の制約である以上、市民が十分理解する手続きが必要である。

（2013年2月14日／第四回定期会一般質問）

東日本大震災で想定を超える津波を防ぐ

仙台市東部の情報発信システム
抜粋
住民 市に早く必要な情報を
怖くて眠れぬ

（河北新報、平成24年1月22付より）

今もし、同じことが起きたら…
「その時」のための備蓄、行動マニュアル、避難所運営など、あらかじめ市民自らが準備しなければならないことも、数多くあります。そぞろの情報の市民による周知徹底を、市へ切实に訴えています。

（2013年2月14日／第四回定期会一般質問）

東日本大震災で想定を超える津波を防ぐ

仙台市東部の情報発信システム
抜粋
住民 市に早く必要な情報を
怖くて眠れぬ

（河北新報、平成24年1月22付より）

今もし、同じことが起きたら…
「その時」のための備蓄、行動マニュアル、避難所運営など、あらかじめ市民自らが準備しなければならないことも、数多くあります。そぞろの情報の市民による周知徹底を、市へ切实に訴えています。

（河北新報、平成24年1月22付より）

避難所運営の手引き（暫定版）は、この提案によって全市、全戸への配布が実現しています。

（23年12月2日／第三回定期会一般質問）

津波避難の手引き（暫定版）は、この提案によって全市、全戸への配布が実現しています。

（23年12月2日／第三回定期会一般質問）

▲被災農地のガーデンニア活動に参加。防護たたみに、津波の猛威と被災地区的被害に胸を痛めます。

（23年12月2日／第三回定期会一般質問）

震災復興の推進特別委員会

震災復興の推進特別委員会

震災復興の推進特別委員会

震災復興の推進特別委員会

震災復興の推進特別委員会

仙台市復興計画について

第3回臨時会で決定した、震災からの復興計画の概要です。

基本理念…減災を基本とする多重防衛、エネルギー対策で『新次元の防災・環境都市』を構築

主な内容（抜粋）

- 復旧・復興を主として5年間（23～27年度）でおこないます。※国と県は10年
- 国の海岸堤防（7.2メートル）整備（A）に加え、県道塙釜亘理線（B）を6メートルかさ上げし、津波を減殺
- 防災集団移転促進事業を元に、独自の支援制度で、■の集落をより安全な地域に移転
- 東部地区に「力強く農業を再生する」農と食のフロンティアプロジェクトを展開
- 未曾有の災害での教訓を、未来に生かす取り組み進めつつ、防災機能を強化
- エコモデルタウン事業、次世代エネルギー研究や開発拠点づくりを推進
- 中小企業支援、観光キャンペーン、東西線まちづくりと連動して仙台経済の活力を創出



今後の復興計画実行における 「菊地たかよし」取り組みの一例

- 大規模ほ場整備と防災集団移転の各事業等を活用して、孫・子の代まで安全・安心なまちづくりと早期の生活再建を地域の声とともに推進
- 農業の6次産業化（※）推進のほか、県道の東側農地等に大規模なバイオマスマス藻類・水耕栽培・自然エネルギー等の総合的事業化について模索
- 東部地区に、文教・観光・商工業施設を誘致
- 東部道路に避難拠点、地産の物販拠点ともなる太平洋・奥羽山脈を見渡せる新エナ・防災・観光スマートサービスエリアを誘致
- 防災拠点、ヘリポートにもなり得る市民のための野球場・サッカー場等の整備
- 鎮魂、防災意識の啓発のためのメモリアル施設の整備
- 避難所運営の地域防災計画や、子供たちへの防災教育の見直しをこれまでの経験から積極的に提言
- 人々が相補的に支えあう、和やかなコミュニティとボランティア活動の融合を支援

※ 第1次産業×第2次産業×第3次産業三第6次産業
(農・林・水産業が生産から加工・販売までを総合的に行う新たな産業)

…など

凡 例

- ①移転の対象となる地区
- ②一定の建築制限を設ける地区
- 市街化区域内移転候補地
- 土地収用整理事業地
- 土地収用整理事業予定地区
- 市街化調整区域内移転検討地区

◆ 仙台市による「被災者支援相談・申請窓口」が開設されています。

震災により被災した方々への支援制度等に関する問い合わせ、ご相談・申請のため、市役所・区役所に「被災者支援相談窓口」が開設されています。（平日のみ）

内 容	時 間	相談会場または電話番号	
窓口相談	午前9時から 午後4時30分まで	市役所本庁舎 1階 宮城総合支所 1階会議室 若林区役所 1階ロビー 泉区役所 東庁舎2階	青葉区役所 2階会議室 宮城野区役所 6階エレベーター前ホール 太白区役所 2階第1会議室
	午前9時から 午後4時30分まで	市役所本庁舎 1階ギャラリーホール	
電話相談	午前9時から 午後5時まで	電話 : 022(214)3805 電話 : 022(214)8488	
	午前9時から 午後5時まで	上記のほか、市役所本庁舎 1階ギャラリーホールで、水曜日と金曜日に(独)住宅金融支援機構による住宅の建設・購入等の融資に関する相談が行われています。 ※り災証明の受け付けは、平成23年12月28日(水曜)で終了	

◆ 仙台市復興計画は、各区役所で入手出来るほか、ホームページでもご覧になれます。◆ 細部については、お問い合わせください。

- 某市民Mの初傍聴体験談 -

9月30日、菊地たかよしさんの初議会を傍聴してきました。議事堂は市役所本庁の南西に隣接していて一見、ここが議会が行われているの？と思うような、意外に地味な建物です。

中に入り「議会傍聴」の案内版に従って進むと受付があり、そこで住所と氏名を記入して「傍聴券」を受け取ります。

係の方に「ビデオとカメラの撮影いいですか？」と尋ねると「マスコミの方ですか？」と問い合わせられたので（どうみてもそのような姿ではなかったはずですが）、そうではないことを告げると、「カメラ撮影は議長の承認が必要です」とのこと。しかも、傍聴席ではなく記者席からしか撮影ができないのだそうです。もちろん、シャッター音はNG。

いろいろ興味深い体験ができました。

傍聴席からは本議会場が一望でき、出席議員の人数が電光掲示されていて、議会中の入退場でその都度の参加人数の変化も分かります。

結構面白かったので、みな様もぜひ足を運んでみてください。それぞれの視点で議会政治により関心が湧くこと思います。



※仙台市議会の傍聴についての連絡先：
議会事務局庶務課 電話 022-214-6164(直通)



▲市役所前で行われた自衛隊収容報式

・自衛隊OBとしてのご紹介。

国・自治体の危機管理に貢献する『全国式の会』

『全国式の会』が、昨年11月に発足しました。（平成13年の宮城県武の会）が発祥！会員は危機管理に優れた知見を持つ、自衛隊OBの国及び首長・地方議員110余名からなります。

故郷の守り、東日本大震災を踏まえた國・地方自治体の防災計画の見直しに関する実効性の高い意見交換や研究が可能であり、各地域における自衛隊との橋渡しや危機管理の啓発者として、安全・安心のための国・地域の政策反映に貢献するため連携を図っています。

【あとがき】

あっと言う間の5ヵ月でした。議員になつて初めての市政報告誌を発行させていただきましたが、復旧・復興に関する2回の議会等を含んだため、今回は量が多くなつてしましました。

震災から、間もなく一年が経とうとしています。未曾有の災害による多くの悲しみから得た教訓を決して忘れないことなく、口先だけでない使命感・責任感、献身の心をもつて、目前のと遙い将来の2つの時間軸をしっかりと保持し、いつも皆様とともにある議員としてこれからも働いていきます。

菊地 崇良（たかよし） プロフィール



S 4.3 仙台市若林区生まれ

S 5.6 仙台市立七郷小学校 卒業

S 5.9 仙台市立荒町中学校 卒業

S 6.2 宮城県仙台第一高等学校 卒業

H 5 東北学院大学（法学科） 卒業

H 5～ 陸上自衛隊入隊後、第一線部隊（秋田・多賀城）、東北方面総監部（仙台）

防衛省陸上幕僚監部（市ヶ谷）等で約18年間勤務

H 22 12月 二等陸佐（中佐）で退官

H 23 8月 若林区選舉区にて初当選

役職等 総務財政委員、地下鉄東西線・まちづくり促進調査特別委員

自由民主党宮城県支部連合会 政調副会長、中小企業支援対策副本部長

自由民主党仙台市立支部連合会 会計監査

自由民主党若林区支部 幹事長

全国・宮城県「武の会」会員

仙台市議会議員有志の会 事務局

北朝鮮に拉致された日本人を救出支援する仙台市議会議員連盟 事務局

仙台市立高等学校時制教育振興会相談役

若林少年野球連盟 事務次長

蒲町小学校PTA役員

社会貢献活動支援士、交通指導隊七郷分隊員、予備自衛官

趣味 芸術鑑賞、ジョギング、銃剣道、剣道、神社仏閣巡り

家族両親、妻、長男、長女

菊地たかよし事務所

〒984-0038

仙台市若林区伊在宇前通15-2

TEL 022-390-4105

FAX 022-288-2342

Eメール:

takayoshi.kikuchi6231@gmail.com

ホームページ:

<http://kikuchitakayoshi.web.fc2.com/top.html>